

広報

# おおの



# 1月号

平成26年(2014年) NO.821

謹賀新年

- 表紙 穴馬一刀彫
- P 2 新年のごあいさつ
- P 4 山崎参議院議長が名誉市民に / ブランドロゴ決定
- P 6 防災メール6日運用開始
- P 8 休日急患診療所がリニューアル ほか
- P 9 結ステーション・エキサイト広場利用日程調整会議 ほか
- P10 越前おおの冬物語 など

 **今月の国民の祝日**

国旗を掲げましょう

1日 日 元日

13日 月 成人の日

市ホームページ

<http://www.city.ono.fukui.jp/>

市ホームページ

携帯電話用サイト

<http://www.city.ono.fukui.jp/l/>



別紙 平成26年度国民健康保険人間ドック希望調査

# とうございます



市長  
岡田 高大

皆さまには、清々しく新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、地域の資源、地域の宝に磨きをかけ発信していくため越前おおのブランド戦略を策定し、ブランドキャッチコピー「結の故郷越前おおの」をイメージしたロゴも決定いたしました。

お互いに支え協力し合う「結」には、子孫に伝えていきたい日本の心が凝縮されており、結の精神の広がり、家族、地域ひいては国を愛する心へとつながっていくと思っております。

市制施行60周年を迎える本年は、1年を通じて市民力、地域力を生かした「結の故郷発祥祭」を開催し、本市を「結の故郷」として全国に発信してまいります。

本年も「ひかりかがやき、たくましく、心ふれあうまち」を目指し、まい進する所存でありますので、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭に当たり、皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

# あけましておめでとう



市議会議長  
松原啓治

皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい平成26年の初春を、健やかに迎えにいられたことと心からお喜び申し上げます。

さて、大野市は今年市制施行60周年を迎えます。孔子の言葉を「言を借れば、六十歳は耳順」といふこと、六十歳でようやく、人の言うことを逆らわず素直に聴けるようになる」といふ意味だとお聞きしており、大野市も六十歳に達し、成熟した行政の展開が望まれるところであります。

大野市議会といたしましても、市民の皆さまの言葉に素直に耳を傾け、未来に向け発展する大野市を築くべく、理事者と共に努力してまいる所存でございます。

これを契機に市では「結の故郷発祥祭」として年間を通して市民や事業所など地域全体が一体となって、市民力、地域力を生かしたイベントを開催することといたしております。

本年が皆さまにとりまして、実り多い年となりますようお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

# 山崎参議院議長が

# 名誉市民に

参議院議長を務めている山崎正昭氏が、昨年12月に開催された第387回市議会定例会で市議会の同意を得て大野市名誉市民に推挙されました。名誉市民の称号は、本市に居住するか本市にゆかりのある人で、公共の福祉を増進し、広く社会、文化の興隆や地方自治の進展に寄与し、その功績が特に優れ、郷土の誇りとして市民から深く尊敬を受ける人に対して贈られるものです。名誉市民の推挙は、昭和55年の故福田一氏以来、2人目となり、市では、今後、山崎参議院議長に推挙状と名誉市民章を贈る予定です。



## 越前おおのブランド・ロゴ決定



越前おおの

昨年2月に策定した越前おおのブランド戦略を推進するため、ブランド・ロゴが決定しました。今後は、ロゴを活用したPRグッズを制作するなどし、市民や団体、事業所にも広く活用いただき、結の故郷越前おおのの魅力向上を図ります。

○「結」を表す組み合わせ

ロゴの形は、大野盆地と荒島岳をイメージしています。その組み合わせが「結」を象徴するように結び目をシンボル化し、「結」の精神で美しいまちを作り上げている様子を表しています

○書体

「越前おおの」の長い歴史と伝統、市民の素朴で温かい人柄を表現するため芯を太く柔らかな印象の書体になっています

○3つの基本形と4つの基本色

ロゴは、用途によって使い分けができるように、

基本パターン、縦パターン、横パターンの3種類あります。色は、「結」の精神を象徴した赤、水を表現した青、豊かな大地の茶、優雅な自然の緑の4色を基本に白と黒を加えて使用します。原則として色の組み合わせは行わず、単色で使用します

○使用するには

市民や団体、事業所がロゴを使用する際の要件などはホームページで確認できます。詳しくは、お問い合わせください

☎ 行政戦略課結の故郷推進室(☎66・1111内線433)



越前おおの

基本パターン



越前おおの

縦パターン



越前おおの

横パターン



越前おおの

# 冬の暮らしを安全に

## 屋根雪下ろし 標準作業単価

克雪市民会議で、この冬の屋根雪下ろし標準作業単価を決定しました。単価は1万3500円です。

これは、屋根面積76平方メートル(約23坪)当たりの単価で、下ろした雪の処理費用は含みません。原則として、弁当や用具は業者が持参し、交通費は依頼者が実費負担してください。



屋根雪下ろしを依頼するときは、この単価を参考に、事前に作業の内容や料金を決定した後で作業してもらうてください。

☎ 防災防犯課防犯防犯係  
☎ 66・1111内線461

## 設置しましたか 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器を設置している家庭では、「いざ」というときに、きちんと作動するよう、口ごころから動作確認と手入れをしてください。

まだ住宅用火災警報器を設置していない住宅は、消防法や大野市火災予防条例に違反することになります。すぐに設置して消防署に連絡してください。

### 電池切れに注意

住宅用火災警報器は、電池が切れると作動しなくなります。定期的に点検ボタンを押すなどして作動を確認しましょう。

電池の寿命は、警報器の種類によって1年から10年とまちまちです。



### 定期的に入れを

警報器はホコリが入ると誤作動を起こす場合があります。定期的には掃除をしましょう。掃除の方法は、機種によって異なりますので、取扱説明書で確認してください。

### 警報音が鳴ったときは

住宅用火災警報器は、電池が切れそうになったときや故障したときに音や光で知らせてくれる機種があります。警報音などが鳴ったときは、購入先や製造元に問い合わせてください。

### 本体の交換

住宅用火災警報器本体もセンサーなどに寿命があり交換が必要です。10年を目安に交換しましょう。

☎ 消防署(☎ 66・0119)

## 合併処理浄化槽 設置補助の希望調査

平成26年度に合併処理浄化槽の設置を予定し、補助金の交付を希望する人は、所定の用紙に必要な事項を記入し、提出してください。補助は、申し出順に4月以降に行います。数が多い場合、希望にこたえられないことがあります。対象地域や補助金額など、詳しくは、問い合わせください。

### 補助の対象にならない

#### 合併処理浄化槽

公共下水道の事業認可区域や農業集落排水の実施区域内に設置する浄化槽

#### 申込方法

希望調査書に必要な事項を記入し、上下水道課に持参するか郵送。用紙は、上下水道課と市役所行政資料室にあります。市ホームページからも入手できます  
**受付期間** 1月6日(日)から定数に達するまで

☎ 上下水道課下水道普及係  
☎ 66・1111内線6556

〒912-0011  
大野市南新在家28-3-2

# 大野市防災メール

## 1月6日月運用開始

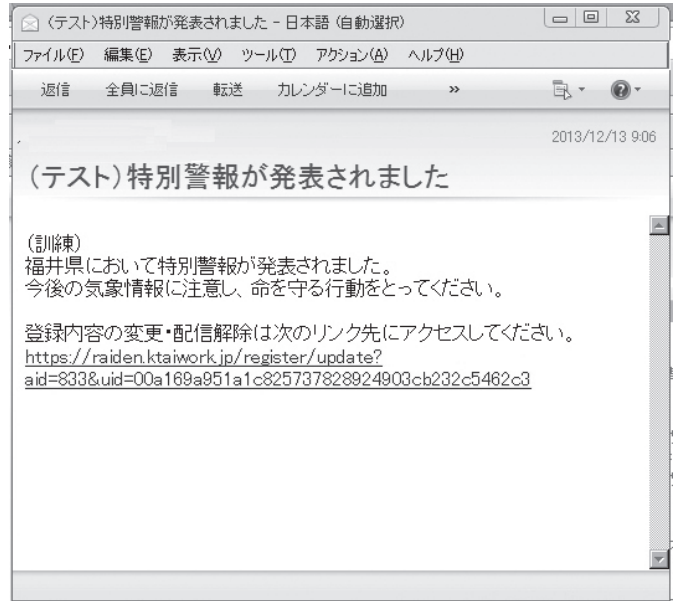
市では、気象の特別警報や防災情報などを、市民の皆さんにいち早く伝達するため、登録者の携帯電話やパソコンにメールで配信するサービスを開始します。

### 配信する情報

特別警報の発表や避難所の開設情報、大雨の状況など防災情報、Jアラートと連携した緊急情報など

### 登録方法

- ①QRコードを読み取り、空メール(件名・本文は不要)を送信します
  - ※QRコードの読み取りができない場合は、次のアドレスに空メールを送信してください  
bousai.ono-city@raiden.ktaiwork.jp



①QRコード

- ②数分以内に、登録用URLが記載されたメールが届きます。届いたURLをクリックし本登録へ進みます

福井県大野市防災メール

メールサービスの仮登録が完了しました。  
まだ登録は完了していませんので、以下のURLから一週間以内に本登録を実施してください。  
<https://raiden.ktaiwork.jp/register?aid=832&uid=cfb58d01a37119b919175159ae79ca5922614d9d>

②登録用メール

- 氏名 [必須]
- 配信情報 (複数選択可) [必須]
  - 1. 防災情報
  - 2. お知らせ
- グループ (複数選択可) [必須]
  - 1. 全体
  - 2. 大野地区
  - 3. 下庄地区
  - 4. 乾側地区
  - 5. 小山地区
  - 6. 上庄地区
  - 7. 富田地区
  - 8. 阪谷地区
  - 9. 五箇地区
  - 10. 和泉地区

- ③ユーザー情報登録画面で「氏名」を入力し「配信情報」、「グループ」を選択します
- ④設定内容を確認し、登録をクリックします
- ⑤登録完了の画面が表示されれば手続きは終了です

### その他

- ・登録は無料ですが、メール受信に掛かる通信料は利用者の負担となります。通信環境により、サイトへのアクセスやメールの受信に時間が掛かることがあります
- ・登録されたメールアドレスなどの情報は、本サービス以外の目的には使用しません
- ・利用の登録、変更、停止は、利用者各自で行ってください
- ・配信した情報が、後に誤報と判明した場合、訂正メールを配信することがあります
- ・一部の携帯端末機種では、メール本文が正確に表示されないことがあります
- ・迷惑メール防止機能を使用している場合は、あらかじめbousai.ono-city@raiden.ktaiwork.jpからのメールを受信できるように設定する必要があります

☎ 防災防犯課防災防犯係 (☎66・1111内線461)

③ユーザー情報登録画面

## 原発事故に備え、広域避難で連携

重大な原発事故が起きた際の美浜町民の一斉避難先として本市が指定されたことを受け、11月26日、美浜町の山口治太郎町長が岡田市長を訪問しました。

避難の受け入れは、県地域防災計画の原子力対策編の改定に伴い決められたもので、山口町長は「まずは町民が大野市を知ることが大事」と話し、市長と今後の連携について意見を交換しました。

本市は池田町民の避難先としても指定されていて、今後、県、両町と協力しながら体制を整えていきます。



## 環境保全に役立ててと

11月27日、越前信用金庫から市に、環境保全活動推進のためにと、40万円が寄付されました。越前信用金庫では、5年前から社会貢献を目的にした定期預金を取り扱っていて、その預金残高に応じた額を毎年寄付しています。

寄付金は、平成26年度越前おおのエコフィールド事業で、自然環境教育や自然体験など楽しみながら行う環境保全活動に活用します。

## 矢ばなの里の活動拠点「かたくり庵」落成

12月1日、矢ばなの里に活動の拠点となる施設「矢ばなの里ビジターセンター かたくり庵」が完成し、関係者が出席し落成式が行われました。

矢区では、荒れた里山を再生させ、四季を通じて花の名所にしようとして矢環境緑化実行委員会を作り活動してきました。

ビジターセンターでは、実行委員会が再生させた自生するカタクリの写真や実行委員会のこれまでの活動の様子などが紹介されています。



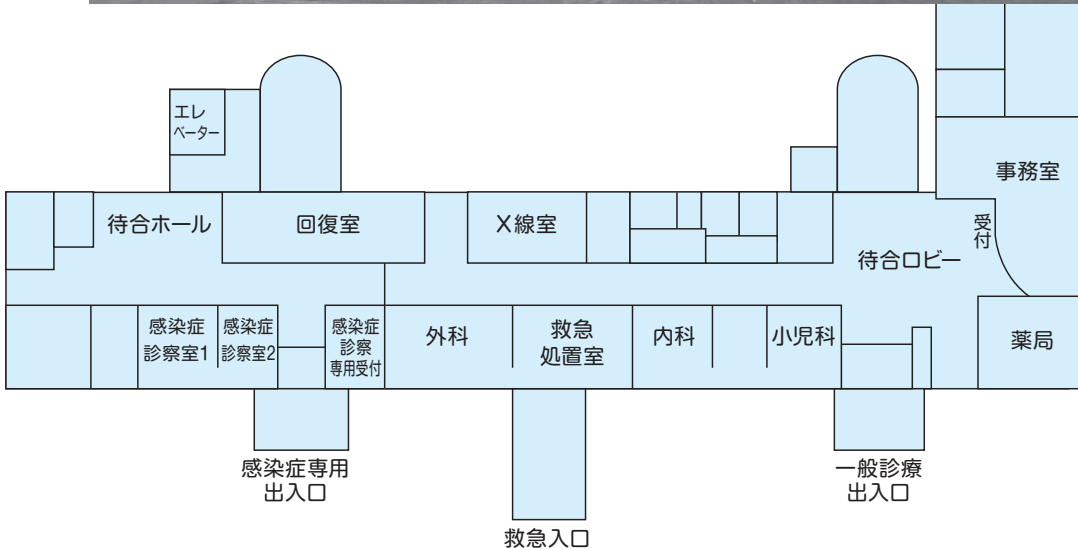
# 休日急患診療所が

# リニューアルしました

休日急患診療所の改修と駐車場の整備工事が完了しました。東側が一般の診療区域、西側が感染症診療区域となり出入口も別になりました。

## 強化された機能

- 待合ロビーをゆとりある広さにし、利用しやすくなりました
- 感染症が診療所内で拡大しないように、感染症患者



- 救急処置の円滑化を図るため、救急専用の入口と処置
- 者専用の出入口と診療区域を設置しました



## 診療科目と時間

土曜日は、午後1時から9時まで内科と外科の診療を行います。

日曜・祝日は、午前9時から午後9時まで小児科と内科、外科の診療を行います。

受診するときは、保険証や医療費受給資格者証、お薬手帳が服用している薬の説明書などを必ず持参してください。

○ 休日急患診療所 (☎65・80909)

## 乾側放課後子ども教室 文部科学大臣賞受賞

乾側放課後子ども教室が、平成25年度優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣賞を受賞し、12月5日に文部科学省で表彰を受けました。



教室は、安全管理員の指導による太鼓や昔ながらの遊び、縄ない体験などが特徴で、子どもの数が少なく遊び相手がいないなどの地域課題の解決に向けた取り組みが評価されました。本市では、平成20年度の上庄放課後子ども教室、平成23年度の小山放課後子ども教室、昨年度の阪谷放課後子ども教室に続いての受賞です。

○ 社会教育課青少年女性係 (☎65・5590)



# 結ステーション エキサイト広場 利用日程調整会議

結ステーションやエキサイト広場アリーナ（体育館）を円滑に利用するための日程調整会議を行います。平成26年度中に利用する予定のある団体は出席してください。

## 結ステーション

越前おおの結ステーション  
の各施設を会場に大会やイベントを開催する予定がある場合は、利用調整書を提出し、会議に出席してください。



ントを開催する予定がある場合は、利用調整書を提出し、

会議に出席してください。

**日時** 2月18日(木)午後7時～

**場所** エキサイト広場

**申請できる施設**

①まちなか交流センター

多目的ホール、中会議室、小会議室

②越前おおの結ステーション

駐車場A（交流センター側）、駐車場B（平成大野屋側）

※通常の会議や練習など定期的な利用は、会議に出席する必要はありません。市主催行事や施設の維持管理などの日程を優先します。

**調整書提出** 利用調整書に必要事項を記入し、産業振興課に持参するか郵送、ファクスで提出してください。ファクスの場合、電話での送付確認が必要です

**提出締切** 2月10日(木)午後5時

2月10日(木)午後5時

時（郵送の場合、10日必着）  
その他 利用調整書は、産業振興課にあります。ホームページからも入手できます

産業振興課産業振興係  
☎66・1111内線392  
(FAX 66・1424)

## エキサイト広場

利用日程は、県や市の主催する行事、全国大会や北信越大会などの予定を優先します。

**日時** 2月18日(木)午後7時～

**場所** エキサイト広場

**申請書提出** 利用希望の団体は、使用許可申請書に利用予定日を記入し提出してください

その他 申請書はエキサイト広場にあります。利用予定日の変更をお願いする場合がありますため、会議には必ず団体の責任者が出席してください

**提出締切** 2月11日(木)午後5時

☎66・1433  
※問い合わせ時間は、午前8時30分から午後5時まで

2月11日(木)午後5時

エキサイト広場

☎66・1433

※問い合わせ時間は、午前8時30分から午後5時まで

2月11日(木)午後5時

# 「大野会」に入りませんか

本市出身者が、関東、関西、中京の地域でそれぞれの大会を作っています。各会では、総会・懇親会やふるさと訪問ツアーなどの活動を行い、ふるさとの懐かしい思い出話に花を咲かせて会員の親交を深めています。各会では、広く会員を募集していますので、帰省した人たちに紹介してください。

## 東京大野会

**対象** 関東在住の本市出身者

**会費** 年間1000円

**活動内容** 年1回の総会・懇親会、散策ウォークなど

**申込先** (事務局)高井雅之さん  
☎048・971・6668

## 関西大野会

**対象** 関西在住の本市出身者、大野にゆかりのある人

**会費** 年間2000円

**活動内容** 年1回の総会・懇親会、ふるさと訪問ツアーなど

**申込先** (事務局)森川利栄さん  
☎072・643・5379

## 中京大野会

**対象** 中京在住の本市出身者、大野にゆかりのある人

**会費** 正会員3000円、準会員1000円(未成年、学生および家族、知人)

**活動内容** 年1回の総会、ふるさと訪問ツアーを含む年4回の懇親会、越前おおのブランドセールス支援事業など

**申込先** (事務局)久保 久さん  
☎052・917・0221



☎66・1111内線222  
秘書課秘書係

# 越前おおの冬物語

雪見灯ろうが、七間通りや結ステーション周辺にずらりと並び、優しい光が城下町を幻想的に照らします。

## 期日

2月1日(土)・2日(日)

## 場所

結ステーション周辺・市内各商店街

## イベントスケジュール

### 雪見灯ろう・雪あかり

日時 1日(土)午後5時～9時

### 雪見灯ろう

七間通りから柳廻社まで、

100基以上の雪見灯ろうが立ち並びます

### 雪あかり

五番通りや六間通り、春日神社に、雪あかりや竹あかり、鉄灯ろう、雪のミニコメントなどが並びます

### 時鐘ライトアップ

時鐘を午後9時までライトアップします

### ミニコメント

結ステーションには、ちびっこたちの作ったミニ

コメントやジャンボすべり台、かまくらが登場します  
(ジャンボすべり台は2日午後3時まで)

## 冬花火

越前大野城をバックに花火を打ち上げ、冬の夜空を彩ります。

日時 1日(土)午後7時30分

場所 結ステーション

## ウォークラリー

各商店街の雪あかりやミニコメントを巡ります。

日時 1日(土)午後5時～8時

受付場所 時鐘付近イベント

参加料 無料

## 雪合戦(明倫冬の陣)

### 出場チーム募集

日時 1日(土)午前10時～

場所 学びの里「めいりん」

グラウンド(雪不足や荒天の場合は体育館)

参加資格 1チーム6～8人

18歳以上(高校生不可、チーム内の男女数は自由)

参加料 1チーム1000円

(当日集金)

募集チーム 6チーム(応募多数の場合、抽選)

締切 1月19日(日)

申込方法 電話かファクス、電子メールで、チーム名と

参加者の氏名、住所、生年月日、性別、電話番号を連

絡する

申込先 大野青年連絡会事務局(社会教育課内)

☎ 05・5590 FAX

66・2885)

電子メール syakai@city.

tukui-nono.jp

## 寺町ぶらり歩き

観光ボランティアガイドの案内で冬の寺町16力寺をゆつくりと散策します。散策後、冷えた体を温める甘酒と寺町ガイドブックがもらえます。

日時 1日(土)午後1時～2時

受付 市観光協会

参加料 無料

申込方法 市観光協会に電話で氏名、住所、電話番号を

連絡する(☎ 05・5521)

締切 1月20日(日)

## あったか市

冷えた体を温めるおしるこやスープなどを販売します。

日時 1日(土)午後5時～8時

場所 結ステーション

## 結楽座を延長営業

1日(土)は、結楽座の営業時間を午後8時まで延長します。





## 七間朝市特別開催

冬の間は開いていない朝市を特別開催します。

**日時** 2日(回)午前8時～11時

**場所** 七間通り

## スノーモービルランド

スノーモービルが引つ張るスノーチューブに乗ることができます。

**日時** 2日(回)午前10時～正午、午後1時～3時

**場所** 学びの里「めいりん」グラウンド

**料金** 1回100円

## 雪のモニュメントを作ってみませんか

**制作期間** 1月31日(回)午後1時～2月1日(回)午後3時

**制作場所** 七間通り・五番通り・春日神社周辺

**規格** 約2層～3層の雪の立方体を元にモニュメントを制作

※天候により、立方体の大きさが変わります

**募集団体** 5団体(先着)

**持ち物** スコップなど制作道具、防寒具など

**締切** 1月20日(回)

**その他** 詳しくは、市観光協会に問い合わせてください。

☎ 市観光協会 (☎65・5521)

## 雪見灯ろう制作

### ボランティア募集

結ステーションと七間通りを中心に、市街地に設置する雪見灯ろうやミニ灯ろうの制

作を手伝ってくれる人やグループを募集します。

**期日** 2月1日(回)  
**場所** 結ステーション

### 雪見灯ろう制作

**時間** ①午前9時～午後4時、②午前9時～正午、③午後1時～4時

**対象** 中学生以上

**定員** 50人程度

**持ち物** 雪掘り用スコップ、手袋、防寒服など

### ミニ灯ろう制作

**時間** 午後1時～4時  
**対象** 小学生以下(3年生以下は保護者同伴)

**定員** 50人程度

**持ち物** バケツ、雪掘り用スコップ、園芸用スコップ、手袋、防寒服など

**締切** 1月27日(回)

**点火ボランティアも募集**  
雪見灯ろうに火を付けませんか。当日、雪見灯ろうの点火作業に協力できる人を募集します。申し込みは当日、本部で受け付けます。来場の記念にぜひ参加してください。

☎ 市観光協会 (☎65・5521)

## 同時開催

### 第6回

## 越前おおの食守フェスタ

食育活動に取り組んでいる団体を紹介し、来場者と食育について考えます。

**日時** 2月1日(回)午前11時～午後7時30分、2日(回)午前10時～午後3時

**場所** まちなか交流センター

**内容** 食育活動のパネル展示コーナー、試食体験コーナーなど

☎ 越前おおの食守フェスタ実行委員会 (農業農村振興課内 ☎66・1111内線311)



### 越前おおのふるさと味物語

## 第4回でっち羊かんまつり

豊とこたつのある会場で、大野の冬の味覚を満喫できます。

**日時** 2月1日(回)午前11時～午後7時30分、2日(回)午前10時～午後3時

**場所** まちなか交流センター

**その他** いちご大福まつり、できたて販売コーナー、こだわり食品販売コーナーなど

☎ 大野商工会議所 (☎66・1230)

